

第67期 中間株主通信

2025.4.1 ▶ 2025.9.30

 セブン工業株式会社

伝えたい 届けたい WOOD IDEA

—森林環境への思いと
木製品の素晴らしさを伝え、届けたい—

Top Message



第67期 中間期 経営成績のご報告

第67期中間期の日本経済は、賃上げの広がりなど明るい動きが見られた一方、物価上昇による実質所得の減少から個人消費の回復は鈍く、住宅市場も低水準で推移しました。資材価格の高止まりや金利上昇を背景に、需要の減退や価格競争の激化など、厳しい経営環境が続いています。

こうした状況下、当社は「Create New7 〈2.0〉」のスローガンのもと、「非住宅分野への事業拡大」と「省施工商品の充実化」を軸に差別化と提案力の強化を進めてまいりました。

内装建材事業では、販売価格の適正化や生産性の向上を進めるとともに、店舗什器の製品展開等非住宅分野への拡充策や大手建材メーカーとの階段事業における包括的協業に向けた準備を進めてきました。

木構造事業では、非住宅物件を手掛ける建装事業が業績を下支えしましたが、建築基準法改正に伴う建築申請手続きの長期化などの外部要因も影響し、主力であるプレカットが低調に推移したことにより厳しい事業運営となりました。

その結果、当中間期の売上高は76億93百万円（前年同期比0.5%増）となりましたが、営業利益は2百万円（同94.9%減）、経常利益は6百万円（同89.2%減）、中間純損失は29百万円（前年同期は42百万円の純利益）となりました。

依然として世界情勢や金利動向が不透明のなか、住宅需要の回復にも時間を要することが予想されますが、こうした環境下、当社は「非住宅」と「省施工」を成長の軸として、木材加工技術力を生かした新たな需要開拓を進めてまいります。

第3四半期以降は、カウンターの生産性向上を図る設備投資や階段事業での包括的協業にかかる体制構築に努めるとともに、新プレカットラインの本格稼働により生産能力を高め、非住宅分野の受注拡大と省施工パネル・ユニット化事業の拡充を図るなど、収益基盤の強化に努めてまいります。

なお、中間配当につきましては、当初の予定どおり1株につき10円といたしました。

株主の皆さまのご支援に改めて感謝申し上げるとともに、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

木下浩一

事業ハイライト

新プレカットラインが完成！10月より本格稼働

当社が約2年半をかけて進めてきた大型設備投資が、このたび完了しました。美濃加茂第4工場において、構造材プレカット（自動切断・加工）の生産ラインを更新。最新機の導入により、従来比で生産能力が約2割向上します。

新ラインでは、住宅用から非住宅用まで幅広い加工に対応できるほか、加工精度や作業効率も向上。大型物件や複雑な構造への対応力を強化し、今後の需要拡大に備えます。また、併設して資材保管用の鉄骨倉庫も新設しました。今年3月に完成した木造倉庫と合わせ、材料や製品の保管・出荷体制を整えることで、物流の効率化とリードタイムの短縮を実現します。

今回の設備更新は、当社が中期的に進める「非住宅分野への展開強化」および「生産基盤の強靭化」を目的とした経営戦略の一環です。持続的な成長に向け、住宅市場での競争力を維持しつつ、非住宅分野への事業拡大を一層加速してまいります。



完成した新プレカットライン



新設した鉄骨倉庫



岐阜県産木材を使った木造倉庫

施工事例

成長戦略として注力している「非住宅」建築物の最新事例をご紹介します。

木構造

莊川さくら学園 屋内運動場

岐阜県

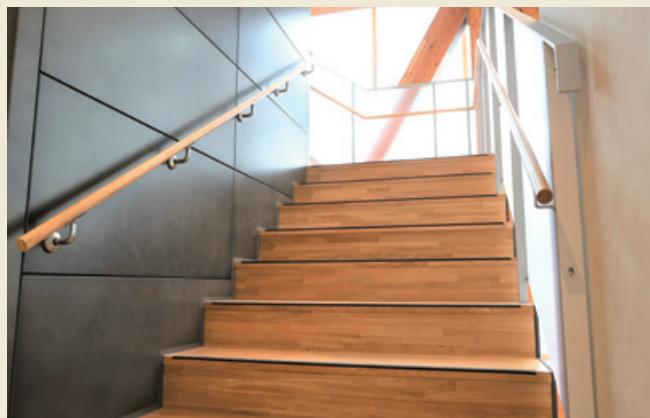


高山市の義務教育学校「莊川さくら学園」の屋内運動場。国産カラマツや岐阜県産ヒノキを使用した木架構は、当社が材料調達からプレカット加工、建て方までを担当しました。直線材を互い違いに組み合わせて生み出した、美しいアーチ架構が特徴です。

内装

あぶくま信用金庫本店

福島県

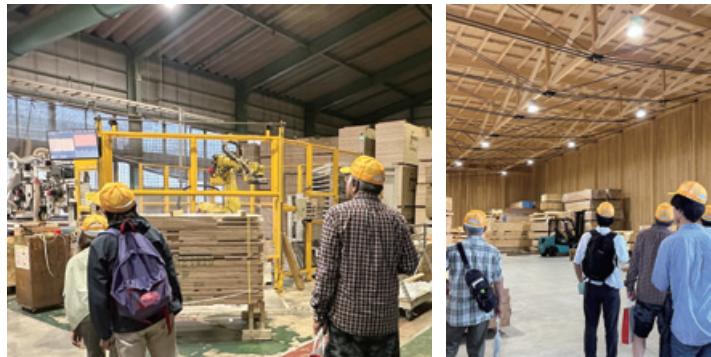


福島県に新設された「あぶくま信用金庫本店」は、木の温もりに包まれた開放的な建物です。当社はナラ集成材を使用した階段と出窓カウンターを担当。幅広の階段にナラ特有の木目を活かした仕上げで、温かみと高級感を兼ね備えた空間を実現しました。

株主や投資家の皆さまとの交流

株主様向けに工場見学会を開催

6月26日の第66期定時株主総会終了後、希望された株主様を対象に工場見学会を実施し、美濃加茂事業所の各工場へご案内しました。中でも、最新のロボット合板加工機による効率的な生産体制や、岐阜県産材を活用した木造倉庫の紹介には熱心にご傾聴いただき、ご質問も多数いただきました。当社のものづくりへの理解を深めていただく貴重な機会となりました。ご参加くださいました株主の皆さんに、改めて御礼申し上げます。



「名証IRエキスポ2025」に出展しました



9月5日・6日に名古屋市・吹上ホールで開催された「名証IRエキスポ2025」に出展しました。ブース背景には自社木造倉庫やデザイン階段の写真を使用し、「木材に携わる会社」としての魅力をPRしました。ミニ説明会では社長自ら登壇し、成長戦略を分かりやすくご説明しました。立ち見が出るほど多くの方々にご参加いただき、活発な質疑も行われました。今後もIR活動を通じて、株主・投資家の皆さまとの対話を深めてまいります。



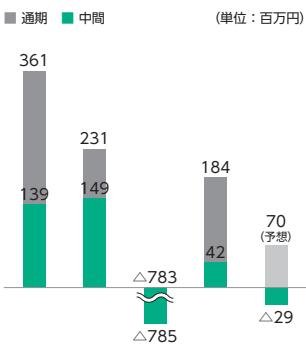
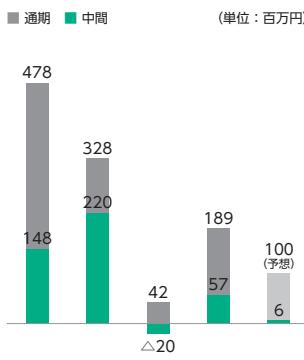
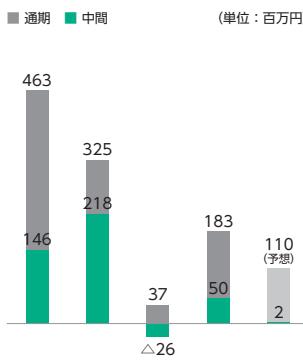
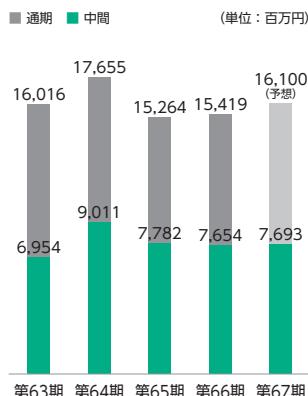
プレゼン資料（PDF）

説明会で使用したプレゼン資料は、下記二次元コードよりご覧いただけます。



https://www.seven-gr.co.jp/data/ckfinder/files/seven_meisyo-ir0904owarine.pdf

業績ハイライト



アンケートご協力のお願い

株主の皆さまの
声をお聞かせください



コエキク



当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただきため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力ををお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

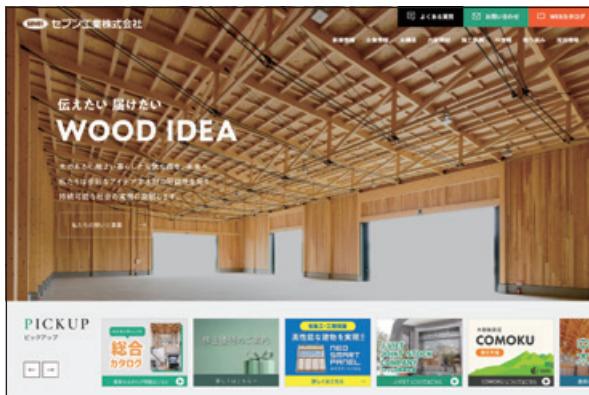
<https://koekiku.jp> アクセスキー 7896zfpmp

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp



ホームページのご案内



10月よりトップページをリニューアルしました。
当社の事業をより直感的に伝えるデザインとし、
アクセス動線もスムーズになるよう改善しました。

セブン工業

<https://www.seven-gr.co.jp/>



→ IR情報トップ

<https://www.seven-gr.co.jp/ir/>



Instagram



YouTube



株主メモ

事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで

定期株主総会 每年6月開催

基準日 定時株主総会 每年3月31日
期末配当 每年3月31日
中間配当 每年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 名古屋市中区栄三丁目15番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031

受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/>
[agency/](https://www.smtb.jp/personal/procedure/)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、左記電話照会先までご連絡ください。

上場証券取引所 東京証券取引所・名古屋証券取引所

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL
<https://www.seven-gr.co.jp/ir/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)